



## 特集：市民活動支援施設 2021 年 3 大ニュース



新年明けましておめでとうございます。本年も市民活動推進センターならびに市民活動プラザむつあいとして、市民活動に関わる皆さまのサポートをより充実したものとなるようスタッフ一同努めてまいります。2022 年もどうぞよろしくお願いいたします。

2021 年も様々なことがありました。その中でも 2019 年末から続くコロナ禍の影響により、普段の活動を制限される場面も多かったように感じています。臨時休館や定員制限等、施設のご利用に関しても何かと利用者の方々にご不便をおかけしています。

感染状況などを鑑み、引き続きご協力いただけますと幸いに存じます。

コロナ禍の一方、2021 年には東京オリンピック・パラリンピックが開催され、本市においてもセーリング競技が実施されました。一昨年、昨年と藤沢の市民活動を取り巻く社会状況は目まぐるしく変化してきました。そんな中で施設としてはどういった動きをしてきたのか。今号では、センター・プラザの出来事を支援施設 3 大ニュースとしてお届けします。

(つづく)



## 特集：市民活動支援施設 2021 年 3 大ニュース

### ①藤沢ビッグウェーブ→チーム FUJISAWA2020



何といっても昨夏は東京 2020 大会が開催されたことが、開催地やキャンプ地になった藤沢市としては外せないニュースです。藤沢市ではシティキャストに加え、独自の取り組みとして「2020 応援団藤沢ビッグウェーブ」を結成し、1 万 5 千人近くの団員が多様なアイデアを持ち寄り、大会を盛り上げていくためのアクションを実施してきました。市民活動支援施設としても、団員募集の呼びかけや相談対応などに協力することで団員の皆さまに併走してまいりました。

大会終了後の 10 月にはビッグウェーブとの連携で、未来を見据えたアイデアソンを実施しました。また、レガシーとして想いを受け継ぐボランティアポータルサイト「チーム FUJISAWA2020 (<https://team-fujisawa2020.jp/>)」が公開されました。今後も登録団体のボランティア募集情報にご案内するなど、大会に思いを寄せていた皆さまの熱が冷めないよう情報提供に努めていきます。

### ②ホームページをリニューアル！



<https://fujisawa-npo.jp/>

いままで本館である推進センター、分館であるプラザむつあいとそれぞれホームページを運用してきました。支援施設としてより充実した情報発信を行うことを目的に 11 月にリニューアルを実施しました。どちらも利用者の方々に長く親しんでいただいたことをふまえ、基調のカラーを生かし、またスマートフォンなど

アクセスする端末ごとに合わせた表示ができるよう制作をしています。まだまだ盛り込む機能は多くあり、旧サイトと併用している箇所もありますが、2022 年にはリニューアルしたホームページを基点に藤沢の市民活動の発信拠点とするべく、更新等を行っていきます。まだご覧になってない方は、新ホームページへぜひアクセスしてみてください。

### ③20 年の感謝を込めて。20 周年イベントを開催！



推進センターは 2021 年 12 月 15 日に 20 歳の誕生日を迎え、開館 20 年の節目に 20 周年イベント

#### 「被災地復興から考えるポストコロナの地域社会」

を開催しました。推進センターでは 5 年ごとに周年イベントとして

5 周年 NPO の未来

10 周年 「地域力」「市民力」は NPO から。

15 周年 いままでとこれから

と常に先を見据えたテーマをおき、市民活動団体の皆さまとこれからの時間を共に考える機会を作ること、また、支えてくださっている登録団体やサポーターの皆さまに感謝を伝える場として実施をしてまいりました。

今回はコロナ禍の影響などを鑑み、周年事業では初のオンライン開催として配信イベントと特設サイト（12 月末でクローズしました）の二本柱での実施となりました。開催報告はホームページにて公開していますのでぜひご覧ください。

3 大ニュースとしてご紹介してきましたが、改めてこの場を借りて 20 年間、藤沢市市民活動推進センターをまた分館の市民活動プラザむつあいをご利用くださり御礼申し上げます。この先も変化の絶えない社会の動きを捉えながら、利用者の方々に活用される施設であるよう、またスタッフも日々情報収集と発信をしていきます。

市民活動やボランティアなど、何かしたいな、何か困ったな、とふっとわいた疑問や課題がありましたら、ぜひ市民活動支援施設にご相談ください！

（記事作成：桜井）



使用義務はないものの、NPO 法人の会計は「NPO 法人会計基準」を基にすることが推奨されています。NPO 法人の財務諸表は内閣府により公開され、助成金申請の際にも重要な資料になります。見る側からの信頼性を考えると、原則としては「NPO 法人会計基準」を使った方がいいと言えます。

多くの団体の財務諸表を見の中で、「NPO 法人会計基準」の特徴でもある、「管理費」と「事業費」の区別に皆様がお悩みされているのではないかと感じます。ご担当の方も「去年も管理費だったから…」のような理由で仕訳をしている記憶がありませんか？

#### 事業費と管理費の区別

「事業費」は団体の活動にかかる費用、「管理費」は法人として必ずかかる費用と説明されます。理屈としては日常にかかる費用の多くが「事業費」になってきます。「管理費」として説明される費用は、総会、理

事会、登記や税務など、限定された項目になります。

#### 「評価」の材料としての財務諸表

個別の事業に分類できない費用を管理費としている例も見受けられますが、助成金申請の提出物としては、事業にお金をかけず、団体の維持にお金がかかってしまっていると評価される可能性が生じます。特に事務所費用のような高額な内容を管理費にしている場合は影響が大きいため、実体に応じて事業費への振り分けや按分をされることをお勧めします。

また、団体について調べた方が財務諸表をみる場合にも、NPO 法人特有の部分であるため、管理費はよく分からない内容になりがちです。

財務諸表は外部の人に団体が評価される際、信頼性を見せる証拠品のようなもので

す。普段の会計業務の中では忘れがちですが、どういう活動に力を入れているのかが、費用をもとにして判断できます。市民活動支援施設では、個別の仕訳から財務諸表作りまでご相談を承りますので、ぜひご利用ください。(せ)

	事業費	管理費
種類	活動にかかる費用	法人として必ずかかる費用
内容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動時の交通費</li> <li>イベント開催費用</li> <li>活動場所の家賃</li> <li>管理費以外の事務経費</li> <li>など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総会資料の印刷費</li> <li>理事会交通費</li> <li>登記時の印紙代</li> <li>関連組織の会費</li> <li>労務費</li> <li>など</li> </ul>

## 成人式



新年あけましておめでとうございます。

お正月は、センター・プラザともにまとまったお休みとなりましたので、ゆっくりとした時間を過ごすことができました。お正月が過ぎると成人式が話題に上ります。コロナ禍でここ2年は延期や中止となり、残念な気持ちになった方も多かったのではないのでしょうか。そして、来年の成人式の参加者が例年の3倍になることも考えられるため、感染防止策を取って開催する市町村も多いと聞いています。民法の改正により2022年4月から、成年年齢が18歳になるからです。

近年、公職選挙法の選挙権年齢や憲法改正国民投票の投票権年齢が満18歳以上に改正されるなど、若者にも国政の重要な判断に参加してもらうための政策が進められてきました。こうした中で、市民生活に関する基本法である民法でも、18歳以上を大人として扱うのが適当ではないかという議論がなされ、成年年齢が18歳に引き下げられることになりました。世界的にも成年年齢を18歳とするのが主流となっています。

民法が定めている成年年齢は、「一人で契約をすることができる年齢」という意味と、「父母の親権に服さなくなる年齢」という意味があります。成年に達すると、親の同意を得なくても、自分の意思で様々な契約ができるようになるということです。例えば、携帯電話、部屋を借りる、クレジッ

トカードをつくる、ローンを組むといった契約が自分一人で行えるようになります。まるで任意団体と法人の関係のようですね。また、親権に服さなくなるため、かなり独立性が高くなります。一方、飲酒や喫煙、競馬などの公営競技に関する年齢制限はそのまま、結婚できる最低年齢は男女ともに18歳になりました。

近年、100年以上変わることのなかった法律の改正は少なくありません。市民の動きによって成立や改正がされた事例もあります。市民活動やNPO活動には、社会の仕組みを変えていく役割もあります。日頃、社会課題や地域の問題解決に向けた活動をしていく中で、法律や自治体の条例の隙間や歪に気づくこともあるのではないのでしょうか。想いをどのようなカタチにするのかは皆様自身でお決めいただくことですが、国や地方自治体の決事も超えることのできない壁ではなくってきています。社会状況を見据え、より過ごしやすい社会を目指す手法が広がってきていますね。

因みに、藤沢市では1月10日に市民会館で成人式の開催が予定されています。2023年はどのようなのでしょ



# 講座・イベントの

# ごあんない

## イベント

## 日時

■湘南台駅地下ギャラリーコーナー市民活動紹介展示	1月28日(金)	～	2月10日(木)
■藤沢市役所市民活動パネル展示	2月8日(火)	～	2月17日(木)
■マネジメント講座「ボランティアマネジメント講座」	2月13日(日)		13:30～15:30
■IT サポート講座「団体のウェブサイトを作成しよう！」	2月21日・28日(月)		13:30～16:00
■フードドライブ回収ボックスの設置	2月7日(月)	～	2月10日(木)

NEW!

## 支援施設からのお知らせ

### ■湘南台駅地下ギャラリーコーナー市民活動紹介展示

湘南台駅地下通路を使っている人たちに市民活動を紹介します。各団体で作成した活動紹介の掲示物を、設営会場の11枚の掲示パネルを使って展示します。

日時：2022年1月28日(金)～2月10日(木)

会場：湘南台駅地下ギャラリーコーナー

問合：市民活動プラザむつあい

※展示団体の募集は終了しています

### ■藤沢市役所市民活動パネル展示

藤沢市役所本庁舎で、市民活動を紹介するパネル展示を実施します。1Fラウンジにて、各団体それぞれが作成したパネルで、活動を紹介いたします。

日時：2022年2月8日(火)～2月17日(木)

会場：藤沢市役所本庁舎1Fラウンジ

問合：市民活動推進センター

※展示団体の募集は終了しています

### ■マネジメント講座「ボランティアマネジメント講座」

現状のニーズに応じたボランティアマネジメント、新しいボランティアのカタチなどを学べる講座です。ボランティアのモチベーション維持に悩んでいる団体の方や、コロナ禍においてボランティアすることので誰かの役に立ちたいと思い始めた方向けです。

日時：2022年2月13日(日) 13:30～15:30

会場：市民活動推進センター 会議室 及び オンライン

講師：手塚 明美 氏

料金：1000 円

内容：ボランティア受け入れのための準備  
ボランティア募集や研修 等

対象：NPO・ボランティア団体で活動している方  
ボランティアに興味をお持ちの方

問合・申込：市民活動推進センター



### ■IT サポート講座「団体のウェブサイトを作成しよう！」

インターネット上で団体の活動を紹介しませんか？無料ウェブサイト作成ツールを活用して、ウェブサイトを作成してみましょう。ウェブサイトの仕組みから実践まで学べる2週連続講座です。

日時：2022年2月21日・28日(月) いずれも 13:30～16:00

会場：市民活動推進センター 会議室 A

講師：手塚 明美 氏

料金：2000 円

内容：ウェブサイトの仕組みを知る(1回目)  
ウェブサイトを作成してみる(2回目)

対象：NPO・市民活動・地域活動に関わっている方  
定員：5 団体 10 名 ※1 団体で複数名の参加を推奨

持物：ノート PC、電源アダプタ、マウス等

※貸出 PC あり

問合・申込：市民活動推進センター



### ■フードドライブ回収ボックスの設置について

2022年2月より、市民活動推進センターにフードドライブ回収ボックスを設置いたします。ご提供いただいた食品は、フードバンク団体や社会福祉協議会へと譲渡されます。食品ロスの削減や、必要としている団体の支援にご協力頂けると幸いです。

※アルコール類、賞味期限の記載がないもの(米等を除く)、外装が破れているものは受け取り出来ません。

期間：2022年2月7日(月)～2月10日(木)

条件：・常温で保存できる

・開封されていない

・賞味期限が明記され、残り1か月以上ある



※3月以降の日程は当紙面やWebサイト上でお知らせいたします。

※他の設置場所等、詳細は QR コードよりご覧ください。

発行：藤沢市市民活動支援施設

本館：市民活動推進センター

開館時間 9:00～22:00 火曜休館

〒251-0052

神奈川県藤沢市藤沢 1031 GRAFARE FUJISAWA 2F

※ビル名が変更になりました

TEL: 0466-54-4510 FAX: 0466-54-4516

Eメール: f-npoc@shonanfujisawa.com



分館：市民活動プラザむつあい

開館時間 9:00～19:00 月曜休館

〒252-0813

神奈川県藤沢市亀井野 4-8-1 六会市民センター 2 階

TEL&FAX: 0466-81-0222

Eメール: f-npoplaza@shonanfujisawa.com

URL: http://plaza6i.f-npon.jp/



編集：認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構（藤沢市市民活動支援施設 指定管理団体）

※この情報誌は、サポートクラブのメンバーのご協力により、皆さまのお手元に届いております。サポーターも随時募集中です！